

TS-T930

INPUT **180W MAX.**
EQUIVALENT TO 4 Ω

カーステレオ用埋込型スピーカー
φ25 mmチューンアップトゥイーター

取扱説明書

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

尚、車種、年式、グレードによって取付情報を確認する必要がありますので、適合車種の詳細については、販売店様にご相談ください。

- ・本スピーカー取付後、取外した車両部品を逆の手順で取付けてください。
- ※ この取扱説明書は、令和3年7月現在の調査情報に基づいています。車種によっては、それ以降に車両の追加や変更が行われる場合があります、その際、取付けの仕方が変わっている場合があります。
- ※ インラインネットワークは防水仕様になっていませんので水のかからない場所に設置してください。
- ※ スピーカーを取付ける際、適合上は取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は、別途内張り（グリル部の裏側など）の加工を行ってください。
- ※ 車種によっては商品の取付後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。
- ※ ハイレゾ品質での音楽再生をより確かなものとするためには、プレーヤーからスピーカーまで全てハイレゾ対応製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

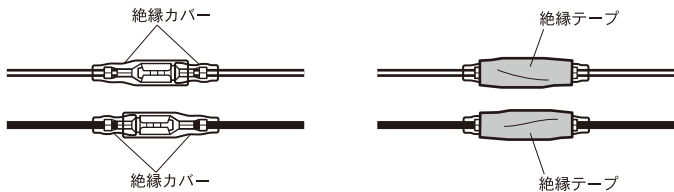
Hi-Res AUDIO 当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

●付属品

- ① 十字穴付き低頭ネジ φ4 mm×25 mm ×2
- ② 取付金具 ×2
- ③ 両面接着テープ ×2
- ④ ロックタイ ×4
- ⑤ ネットワークコード ×2
- ⑥ 変換コネクタ（白色カブラー） ×2
- ⑦ 変換コネクタ（黒色カブラー） ×2
- ⑧ 極性変換コード（黒線白ストライプ・黒線） ×2
- ⑨ 延長コード（黒線白ストライプ・黒線） ×2
- ⑩ ギボシ・スリーブ（メス） ×2
- ⑪ ギボシ・スリーブ（オス） ×2

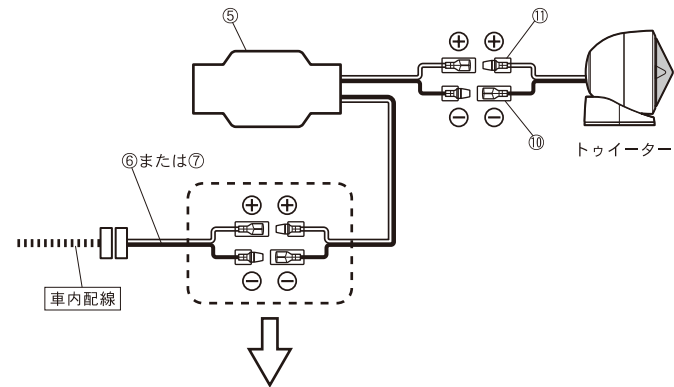
●接続方法

⚠ 注意 接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

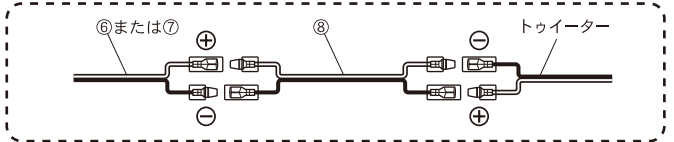


・配線図

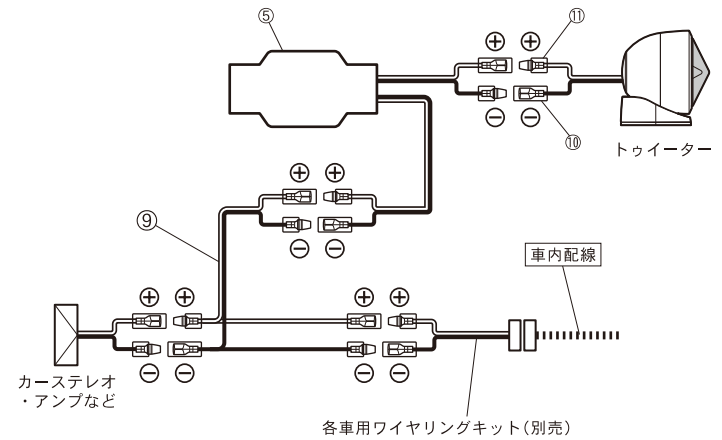
1. ツイーター接続



※車種によっては極性変換コード⑧を使用します。
極性変換コード⑧を使用する車種は一覧表をご参照ください。



2. ツイーター延長コード使用の接続



付属のギボシ⑩・⑪を使用して、ネットワークコード⑤とツイーター本体を接続してください。

※しっかり接続しているか確認してください。

●配線のご注意とお願い

スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性（+、-）を間違えて配線しますと、低音感の乏しい音になります。

●取付手順

- 純正トゥイーターを取外します。
 - ・純正グリル、トゥイーター取付ネジ、コネクタの順に外します。
 - ・取外し方法が不明な場合は販売店様にご相談ください。

- トゥイーターのコードに変換コネクタを接続し、車両コネクタと接続後、配線処理を行います。
 - ・トヨタ車およびスバル車は変換コネクタ⑥を使用します。マツダ車は変換コネクタ⑦を使用して車両コネクタに接続します。
 - ※下記一覧の車種は極性変換コード⑧をトゥイーターと変換コネクタの間に接続します。接続方法は「・配線図」をご参照ください。

〈極性変換コード⑧使用車種一覧〉（令和3年7月現在）

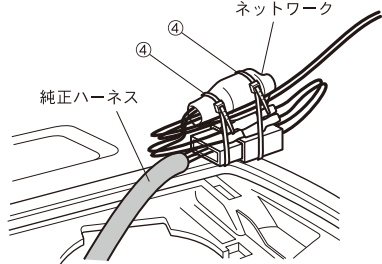
メーカー	車種	年式
トヨタ	SAI	H21/12～H30/2
	アルファード	H20/5～H27/1
	ヴェルファイア	H20/5～H27/1
	カムリ	H18/1～H23/9
	マークX	H21/10～R1/12
	プリウス	H21/5～H27/12
	プリウスPHV	H24/1～H29/2
スバル	プリウスα	H23/5～R3/3
	WRX S4	H26/8～現在
	WRX STI	H26/8～R1/12
	XV（インプレッサ XV）	H24/10～H29/5
	インプレッサ（スポーツ/G4）	H23/12～H28/10
	フォレスター	H24/11～H30/7
	レヴォーグ	H26/6～R2/10
	レガシィ B4/アウトバック	H26/10～H29/10
	レガシィ B4/アウトバック	H21/5～H26/10
	レガシィ ツーリングワゴン	H21/5～H26/10

- ・車両のコネクタ形状が付属の変換コネクタに適合しない場合、以下の配線処理が必要になります。
延長コード⑨を使用して本製品のトゥイーターとメインユニットを直接接続いただくか、純正配線を加工して本製品のトゥイーターと接続してください。
※純正トゥイーターを外すとドアスピーカー部に音声信号が流れない場合があります。純正トゥイーター用コネクタをバイパスさせる配線加工が必要となりますので、下図を参考にプラス同士/マイナス同士を導通させる配線加工を行ってください。

形状a		形状b	

・ネットワークの固定方法および配線処理方法

ネットワークやコードの余長はロックタイ④で車両の純正ハーネスなどに固定してください。その際、車の可動部分に接触しない場所に設置してください。ネットワークは防水仕様になっておりませんので水のかからない場所に設置してください。



●取付方法

※取付ける位置の湿気、ホコリ、汚れ、油分などを取除いてください。

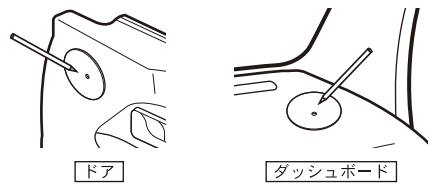
●取付方法A

トゥイーターベースを使用して取付ける方法

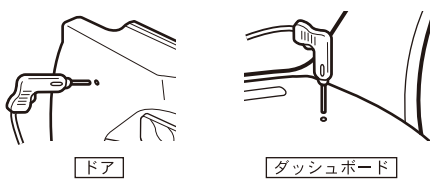
※トゥイーターベースを使用して取付ける場合は、トゥイーターの上下に合わせてコードが引っ張られるため、コードがつっぱって断線する恐れがあります。コードに余裕を持たせてください。

※取付けにあたっては、同梱の「安全上の注意」に記載の「ダッシュボード付近に製品を取付ける場合のご注意」を必ずお読みください。

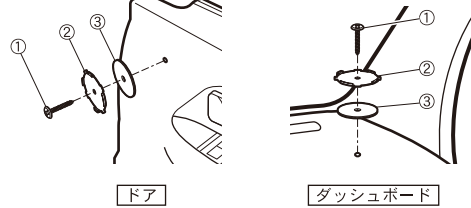
1. 個装ケースより切り抜いた型紙を使用し、前方視界が十分に確保できる位置に合わせ丸穴のマーキングをします。



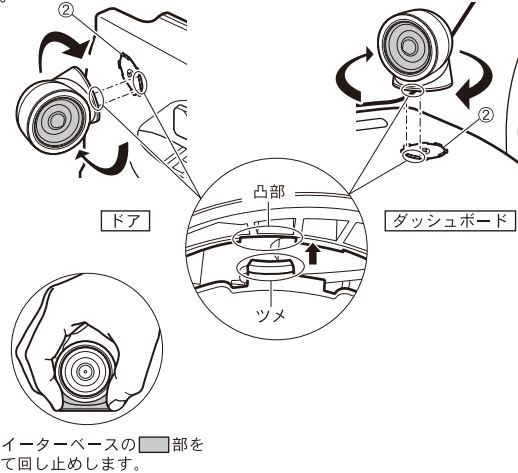
2. マーキング通りに穴を開けます。



3. 丸穴に合わせて付属の取付金具②を両面接着テープ③で貼付け、ネジ①で止めます。

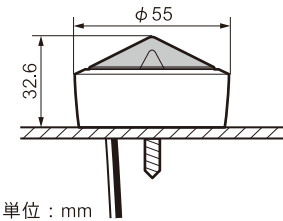


4. ツイーターベース下部の凸部に取付金具②のツメを合わせ回し止めます。

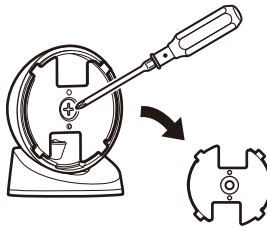
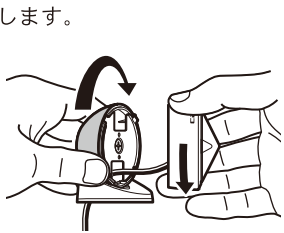


●取付方法B

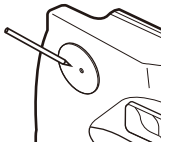
トゥイーターベースを使用しないで取付ける方法



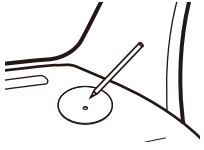
1. 部のトゥイーターベース部分を持ち、トゥイーターベースを奥側へ、carrozzeria の文字がある部分は手前側へ回し、外します。
2. トゥイーターベース側のネジを回し、金具を外してください。



3. 個装ケースより切り抜いた型紙を使用し、前方視界が十分に確保できる位置に合わせ丸穴のマーキングをします。

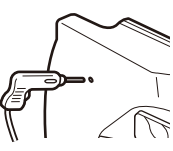


ドア

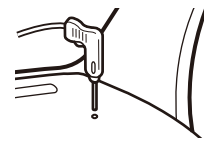


ダッシュボード

4. マーキング通りに穴を開けます。

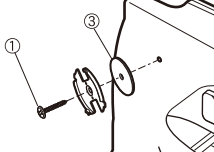


ドア

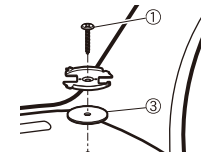


ダッシュボード

5. 丸穴に合わせて、手順2.で取外した金具を両面接着テープ③で貼付け、ネジ①で止めます。コード通し用に、別途穴開けが必要です。

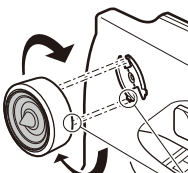


ドア

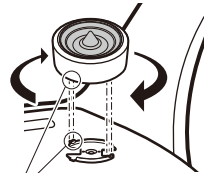


ダッシュボード

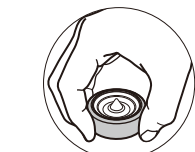
6. トゥイーターの凸部に金具のツメを合わせ回し止めます。



ドア



ダッシュボード



トゥイーターの部を持って回し止めます。

純正トゥイーター取外し手順

トヨタ プリウス (H27/12～現在) / プリウス PHV (H29/2～現在) / プリウス α (H26/11～R3/3)
プリウス (H21/5～H27/12) / プリウス PHV (H24/1～H29/2) / プリウス α (H23/5～H26/11)
C-HR (H28/12～現在)



警告

「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。



強制

本製品を取付ける際に純正ダッシュスピーカーを外すと、フロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、純正ダッシュスピーカーを使用しない場合には、純正ダッシュスピーカー用配線の 4P コネクター部に付属の変換コネクターを接続する必要があります。その際は、エアバッグが装着されている A ピラートリム部分の取外し、取付けが必要になります。A ピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、A ピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要ですので、取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。



注意

飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。



注意

作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

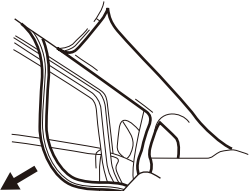


強制

飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

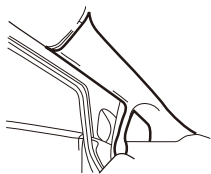
取外し手順 (図は助手席側の説明です。運転席側は対称になります。)

- ウェザーストリップを外します。



- A ピラートリムを外します。

トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。



※車種により装着されている飛散防止用クリップが異なります。

- ・飛散防止用クリップ A タイプ



クリップ



- ・飛散防止用クリップ B タイプ



クリップ



注意

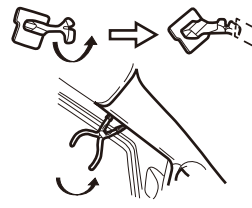
作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。

○飛散防止用クリップの取外し (取付け) 方法

- ・A タイプの場合

＜取外し＞

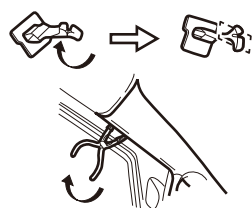
保護テープを巻いたラジオペンチを使用してクリップを 90° 回し、トリムの角穴から抜きます。



※クリップは車両側に残ります。

＜取付け＞

クリップを元に戻す場合は取外しと逆の手順で、トリムの角穴にクリップの先端部を通し、保護テープを巻いたラジオペンチを使用して、クリップの取外し時と逆の方向に 90° 回します。



クリップの回転が不十分な場合はトリム装着時にトリムの浮きが発生するため、確実に回転させてください。

- ・B タイプの場合

＜取外し＞

クリップの両サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



※クリップはトリム側にぶら下がる形になります。

＜取付け＞

トリムを元に戻す場合は、飛散防止用クリップをトリムにはめ込んでからピラーに勘合させます。クリップはトリムの凸部に乗り上げないようにして取付けてください。



OK

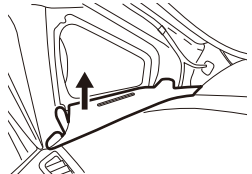


NG

凸部分への乗り上げ

- インパネサイド・ガーニッシュを外します。

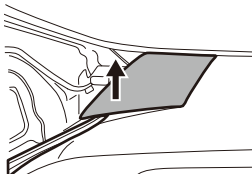
ガーニッシュを上方に外します。



プリウス (H21/5～H27/12)
プリウス PHV (H24/1～H29/2)
プリウス α (H26/11～R3/3)
プリウス α (H23/5～H26/11)
のみインパネサイド・ガーニッシュを外します。

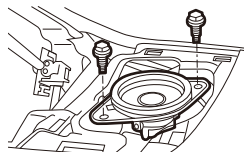
- トゥイーターグリルを外します。

グリルの手前側から上方にこじってツメを外し、前方側のフックを外します。



- 純正トゥイーターを外します。

取付ネジ 2 本を外し、コネクターを取外します。
※取付ネジやスピードナットを落とさないようご注意ください。



●アフターサービスについて

1. 保証書について

ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、(車検証入れなどにに入れて) 大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はお買い上げ後 1 年間となっております。なお、当社はこのカースピーカーの補修用性能部品を製造打切後、最低 6 年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

2. アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・お取扱い (取付け・組合わせなど) のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。保証期間経過後の修理につきましては、お買い求めの販売店様または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品につきましては、ご希望により有料で修理いたします。なお、本製品は持込み商品のため出張修理は承っておりません。引取り修理サービスをご利用ください。(お車から取外していただいた状態での引取りとなります。また送料はおお客様ご負担となります。) 弊社修理拠点へのお持込みは、商品をお車から取外した状態で承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、および脱着作業は承っておりません(保証期間内含む)。販売店様、または取付店様にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

修理受付窓口 受付時間、よくあるお問い合わせなどはホームページをご確認ください。

■修理受付サイト
<https://pioneer.jp/rd/support/purpose/repair/>



■電話【固定電話から】 0120-5-81028 (無料)
【携帯電話・PHSから】 050-3820-7550 (IP電話・有料)
または 0570-037-610 (ナビダイヤル・有料)
■ファックス 0120-5-81029 (無料)

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口
およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター

※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様サポートサイトもご活用ください。

■お客様サポートサイト
<https://pioneer.jp/rd/support/>

■商品についてよくあるお問い合わせ (FAQ)
<https://pioneer.jp/rd/support/faq/>



■電話《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》
※受付時間はお客様サポートサイトでご確認ください。
【固定電話から】 0120-944-111 (無料)
【携帯電話・PHSから】 050-3820-7540 (IP電話・有料)
または 0570-037-600 (ナビダイヤル・有料)
■ファックス 0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

＜各窓口へお問い合わせ時のご注意＞

「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部の IP 電話などからは、ご使用になれません。携帯電話・PHS からは、ナビダイヤル、または IP 電話をご利用ください。(通話料がかかります) 正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

令和 2 年 10 月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い

商品をご購入いただいたお客様には、お客様登録・商品登録をお願いしております。パソコンやスマートフォンからインターネットにアクセスいただき、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」にてご登録手続きをお願いいたします。
<https://car-users.pioneer.jp/>

carrozzeria

© PIONEER CORPORATION 2021

パイオニア株式会社

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
(TRA2273-A/XI)